

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称：ELISA PRO kit
製品番号：3XXX-1HP-1, 3XXX-1HP-2, 3XXX-1HP-10, 3XXXM-1HP-1, 3XXXM-1HP-2,
3XXXM-1HP-10（メーカー略号: MAB）
構成品名：Stop solution
会社名：コスモ・バイオ株式会社
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号
担当部署：製品法務部
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp
推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

環境有害性

水生環境有害性 長期(慢性):区分 3

(注) 記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

危険有害性情報

長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
硫酸	0.96	7664-93-9	1-430

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 労働安全衛生法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水で洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

棒状放水

特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触を避けること。

安全取扱注意事項

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。

安全な容器包装材料

データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度及び濃度基準値

設定されていない

許容濃度

日本産業衛生学会

(硫酸)

(最大許容濃度) 1mg/m³

ACGIH

(硫酸)

TWA: 0.2mg/m³(T) (肺機能)

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：無色透明

臭い：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、熱

混触危険物質

強塩基、還元性物質

危険有害な分解生成物

硫酸酸化物

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[成分データ]

[NITE-CHIRP]

(硫酸)
ラット LD50: 2140 mg/kg (出典: NITE)
急性毒性(吸入)
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(硫酸)
ミスト: ラット LC50: 0.375 mg/L (4時間) (OECD TG 403) (出典: NITE)
労働基準法: 疾病化学物質
硫酸
局所効果
皮膚腐食性/刺激性
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(硫酸)
区分 1 (出典: NITE)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(硫酸)
区分 1 (出典: NITE)
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし
生殖細胞変異原性 : データなし
発がん性
[成分データ]
[IARC]
(硫酸)
Group 1 : ヒトに対して発がん性がある
[ACGIH]
(硫酸)
A2: ヒト発がん性の疑いがある
生殖毒性 : データなし
特定標的臓器毒性
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし
誤えん有害性 : データなし

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性
[製品]
区分 3, 長期継続的影響によって水生生物に有害
[成分データ]
水生環境有害性 短期(急性)
[NITE-CHRIP]
(硫酸)
魚類(ブルーギル) 96時間 LC50: 16 - 28 mg/L (pH: 3.25 - 3.5) (出典: NITE)
甲殻類(オオミジンコ) 24時間 LC50: 29 mg/L (出典: NITE)
水生環境有害性 長期(慢性)
[NITE-CHRIP]
(硫酸)
魚類(カダヤシ) 45日間 NOEC (成長): 0.025 mg/L (pH: 6.0) (出典: NITE)
水溶解度
(硫酸)

混和する (20℃) (出典: ICSC, 2016)

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの
防止を確実に行う。

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

有害液体物質(Y類) 硫酸

国内規制がある場合の規制情報：非該当

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

大気汚染防止法

特定物質 政令第10条第1号から第28号

硫酸

水質汚濁防止法

指定物質

硫酸(法令番号15)

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

2025 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

許容濃度等の勧告 (2024年度) (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によっ
て改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取

扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称：ELISA PRO kit

製品番号：3XXX-1HP-1, 3XXX-1HP-2, 3XXX-1HP-10, 3XXXM-1HP-1, 3XXXM-1HP-2,
3XXXM-1HP-10（メーカー略号: MAB）

構成品名：①Pre-coated 96-well strip plate

②ELISA Standard

③Standard reconstitution buffer

④Biotinylated detection antibody

⑤Streptavidin-HRP

⑥Wash buffer concentrate (20X)

⑦ELISA diluent/Assay buffer/5x Apo ELISA buffer conc./5x Sample diluent/RF-block diluent

⑧SA-HRP diluent/Dilution buffer

⑨TMB substrate

会社名：コスモ・バイオ株式会社

住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署：製品法務部

電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619

e-mail address：mail@cosmobio.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

2. 危険有害性の要約

GHS分類

（注）記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示なし

注意喚起語なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分：抗体(①)、Standard(②)、< 0.004% Kathon CG (CAS RN[®]: 55965-84-9) (③、⑤～⑧)、

抗体, 0.02% アジ化ナトリウム (CAS RN[®]: 26628-22-8) (④)、

< 1% 3,3',5,5' Tetramethylbenzidine (CAS RN[®]: 54827-17-7), < 0.1% 過酸化水素 (CAS RN[®]: 7722-84-1) (⑨)

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 労働安全衛生法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水と石けんで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触を避けること。

安全取扱注意事項

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

4℃で保存すること。

光を避け、容器を密閉すること。(⑨)

安全な容器包装材料

データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度及び濃度基準値

(過酸化水素)

濃度基準値 TWA: 0.5ppm

許容濃度

ACGIH

(アジ化ナトリウム)

Ceiling: 0.29mg/m³(as Sodium azide); Ceiling: 0.11ppm(as Hydrazoic acid vapor) (心臓障害; 肺損傷)

(過酸化水素)

TWA: 1ppm (眼、上気道及び皮膚刺激)

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：固体(①、②) 液体(③～⑨)

色：データなし(①～③) 透明(④～⑧) 無色～薄黄色(⑨)

臭い：データなし(①～③) 微臭(④～⑧) 無臭(⑨)

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、熱

混触危険物質

データなし

危険有害な分解生成物

データなし

11. 有害性情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[成分データ]

[NITE-CHIRP]

(アジ化ナトリウム)

ラット LD50: 45 mg/kg (出典: NITE)
(過酸化水素)

ラット LD50: 805 mg/kg (出典: NITE)

急性毒性(経皮)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(アジ化ナトリウム)

ウサギ LD50: 20 mg/kg (出典: NITE)

(過酸化水素)

ウサギ LD50: 690 mg/kg (被験物質: 本物質90%溶液) (出典: NITE)

急性毒性(吸入)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(過酸化水素)

蒸気: ラット LC50: 2000 mg/m³ (4時間) (出典: NITE)

エアロゾル: マウス LC50: 920 - 2000 mg/m³ (2時間) (4時間換算: 0.46 - 1.00 mg/L) (被験物質: 本物質の90%溶液) (出典: NITE)

労働基準法: 疾病化学物質

アジ化ナトリウム; 過酸化水素

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(アジ化ナトリウム)

区分 1 (出典: NITE)

(過酸化水素)

区分 1 (出典: NITE)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(アジ化ナトリウム)

区分 1 (出典: NITE)

(過酸化水素)

区分 1 (出典: NITE)

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

発がん性

[成分データ]

[IARC]

(過酸化水素)

Group 3 : ヒトに対する発がん性については分類できない

[ACGIH]

(アジ化ナトリウム)

A4: ヒト発がん性因子として分類できない

(過酸化水素)

A3: 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

生殖毒性 : データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : データなし

誤えん有害性 : データなし

潜在的な健康への影響 : 吸入や接触、摂取によりアレルギー反応を起こすおそれがある。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHRIP]

(アジ化ナトリウム)

藻類 (Pseudokirchneriella subcapitata) 96時間 ErC50: 348 μ g/L (出典: NITE)

(過酸化水素)

藻類 (ニッチア) 72時間 EC50: 0.85 mg/L (出典: NITE)

甲殻類 (オオミジンコ) 24時間 EC50: 2.3 mg/L (出典: NITE)

水生環境有害性 長期(慢性)

[NITE-CHRIP]

(過酸化水素)

藻類 (クロレラ) 72時間 NOEC: 0.1 mg/L (出典: NITE)

水溶解度

(アジ化ナトリウム)

41.7 g/100 mL (17°C) (出典: ICSC, 2014)

(過酸化水素)

混和する (出典: ICSC, 2018)

残留性・分解性

[成分データ]

(アジ化ナトリウム)

急速分解性なし (分解度: 1% (by HPLC)) (出典: NITE)

(過酸化水素)

急速分解性あり (出典: NITE)

生体蓄積性

[成分データ]

(アジ化ナトリウム)

log Pow: < 0.3 (出典: NITE)

(過酸化水素)

log Pow: -1.36 (出典: ICSC, 2018)

土壌中の移動性 : データなし

オゾン層への有害性 : データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類 : 非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制がある場合の規制情報 : 非該当

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当
労働安全衛生法：非該当
化学物質管理促進(PRTR)法：非該当
消防法：非該当
化審法：非該当
水質汚濁防止法
指定物質
過酸化水素(法令番号4)

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。